令和7年度　第75回全道高等学校演劇発表大会

～芸術文化振興基金助成事業～

実　施　要　領（17校日程）

１．大会愛称・テーマ　　「イシュカラ大会 ～曲がりくねった道の先で　輝け！私たちの舞台！～」

２．大会運営

　(1) 運営委員会　　　　高文連石狩支部演劇専門部加盟の演劇部顧問・演劇部部員

　(2) 予算　　　　　　　別途作成中

　(3) 舞台スタッフ　　　株式会社 ほりぞんとあーと

３．装置搬出入

　(1) 保管場所　　　　　小ホール

　(2) 搬入受付開始時間　11月12日(水)10:00～　＊当該校が責任をもって搬入する

　　　　　　　　　　　　11月12日～17日大ホールバックヤード・小ホール

　(3) 搬出完全終了時間　11月17日（月）17:00まで　＊当該校が責任をもって搬出する

４．大会受付 11月13日(木)9:30～

５．各種委員会

　(1)演劇専門部常任・専門委員会 (研修室302) 11月13日(木)14:00～16:00

 (2)生徒講評委員会・講評活動　 (練習室B)

 　　　　　　　 ①委員会 11月13日(木)14:00～16:00、17:30～19:30

　　 　　　　　　 ②生徒講評活動 11月14日(金)～16日(日) 幕間等

　(3)運営委員会 (研修室301) 11月14日(金) 9:10～ 9:30

　(4)顧問部長会議 (研修室301) 11月13日(木) 9:30～ 9:50

　(5)審査員打合せ (楽屋3) 11月14日(金) 9:10～ 9:30

　(6)審査委員会 (調整中）　　　　 11月18日(日)19:00～

６．各種行事

　(1)交流会　　　 　　 (大ホール) 　　 11月13日(木)16:20～17:20

 (2)開会式　　　　　 (大ホール) 　　 11月14日(金)10:00～10:40

　(3)合評会　　　　　 (大ホール) 　　 11月17日(月) 9:30～12:10

　(4)研究会　　　　　 (大ホール他） 11月17日(月)13:00～13:50

　(5)閉会式・壮行会　 (大ホール) 11月17日(月)14:00～15:00

７．リハーサル・練習・上演等

　(1)リハーサル　　　 (大ホール) 　　 11月12日(水)13:30～20:30(7校)

(大ホール) 　　 11月13日(木) 9:30～19:30(8校)

(大ホール) 　　 11月14日(金)・15日（土）18:30～19:30(2校)

(2)上演 　　　 (大ホール) 　　 11月14日(金)11:10～18:20( 5校)

(大ホール) 　　 11月15日(土) 9:50～18:20( 6校)

(大ホール) 　　 11月16日(日) 9:50～18:20( 6校)

　(3)練習 (リハーサル室A・B) 別紙スケジュール(部屋割り表)による

　(4)出演　　　　　　　 キャストは生徒のみとする。

　(5)照明　　　　　　　 調整室にて上演校が操作

　(6)音響　　　 　　　　機材は客席に設置し、上演校が操作

　(7)装置　　　　　　　 ア安全性に十分配慮して作成する

　　　　　　　　 　　　 イ舞台上への搬出入、保管場所からの移動について、館内通路が通れる装置の場合

と通れない場合では方法が異なる。通れない場合は外を通って移動する

　　　　 　　　　　　　 ウ修理・組み立ては上演校で責任をもって行う。技術スタッフや舞台係（教員）を頼らないこと。また他校関係者による準備撤収の手伝いは禁止する。

　　　　　　　　　　　 エ装置および修理で出たゴミはすべて持ち帰る

　(8)上演手順　　　　　 ア時間制限　準備撤収も含めて80分以内、かつ上演時間60分以内(詳細は

「演劇専門部申し合わせ事項(2009年6月11日現在)」の6に従う)

　　　　　　　　　　　　イ手順　代表校顧問会議で確認

　(9)上演校楽屋 (楽屋5～7)

８．上演順の決定

　(1)決定方法　　　　　　代表校顧問会議で抽籤を基本に決定。

　(2)考慮事項　　　　　　①大会運営に関わる当番校・当番支部の事情

　　　　　　　　　　　　 ②出場校のやむを得ない事情(見学旅行・就職進学試験等)

９．表彰

(1)最優秀賞 (1校) 全国高等学校演劇協議会会長賞

 ＊全国高等学校総文祭北海道代表

　(2)優秀賞　 (3校)　 ＊うち春季高校演劇研究大会代表校に1校選出

　(3)優良賞　 (6校)

　(4)奨励賞　 (7校)

　(5)最優秀生徒講評委員　(1名) ＊全国高等学校総文祭北海道代表

　(6)創作脚本賞　　　 (1本)　＊創作作品に対し、全国高演協より贈呈

　(7)創作脚本奨励賞　 (1本)　＊生徒創作作品に北海道高文連より贈呈

10. 講評委員

 　生徒講評委員は、観劇及び観劇後のディスカッションを行い、講評文を作成する。事前に、集団作りとレクチャーを行う。参加生徒の中から次年度総文祭に参加する最優秀生徒講評委員を選出する。

**※講評委員の宿泊場所について、11月13日～17日までホテルハシモト（札幌市中央区南2条東2丁目4番地）を20部屋予約しているが、1泊10,500円となるため、団体での宿泊を強制できない。そのため、今年度の講評活動については、合宿形式を行わないことを提案する。**

11．入場料等

(1)入場料　無料

　(2)希望者に大会研修誌(代表校紹介、支部報告、上演順、大会史などを掲載)　500円で販売する。

　　　　＊上演校は、資料代1,000円（SDカード代）に加え、生徒顧問分の大会研修誌代金を参加費と一緒に納入

　　　　＊講評委員は、生徒顧問分の大会研修誌代金を受付時に納入

12．宿泊・弁当の申込み 　各校に一任

　　　　　　　　　　　　 生徒講評委員のみ斡旋

13．舞台写真等

(1)記録用として事務局による写真及びビデオ撮影を行い、記録メディアに保存し、各校に配布する。

　　あくまでも記録用で、固定カメラでの撮影となる。

(2)自校の舞台写真・映像の撮影については、関係者のみ指定座席にて許可する。(撮影許可申請書提出)

14．著作権

(1)手続　上演校による実施(許諾書類コピーを専門部事務局へ提出)

 (2)内容　上演許可、潤色許可、脚色許可、楽曲使用、キャラクター使用許諾、脚本への歌詞掲載許諾 など

15．代表校顧問会議(上演校のみ)

(1)日時　　　10月23日(木)9:00～16:00

 (2)場所　　　札幌市教育文化会館

 (3)内容　　　午前：上演順の決定・諸注意 など 午後：会館見学・舞台技術打ち合わせ など

16．その他

(1)教育文化会館開館時間は9:00～21:00である

　(2)大会期間中、会館は貸切ではないので、利用に配慮をお願いする。